

ワクワク！

治田小 学校だより

2026年1月7日
栗東市立治田小学校
NO. 12

あけましておめでとございます！

2026年が始まりました。みなさまにおかれましては、心新たに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。子どもたちも年末年始を一つの節目として、新たな希望をもってスタートを切ってくれたことでしょう。何事も最初が肝心です。今のやる気を具体的な行動に移して、自分の可能性をどんどん広げていってほしいと願っています。

おうちでも親子で話をされたかもしれませんが、今年一年をどう過ごすかについて、次のようなことをお子さまと考える機会を作ってはいかがでしょうか。

【目標を人に言う】

宣言をすることで、行動に移しやすくなったり、周りの人からの応援を得ることができたりします。

【得意を見つける】

自分はこれが得意だ！と、言えるものを見つけしてほしいと思います。「好きこそものの上手なれ」、人と比べるのではなく、自分が好きなことや得意なことを持っている人は、どんなことにも前向きに取り組むことができます。

【継続することを作る】

些細なことでもよいのです。毎日継続することで身に付くものが必ずあります。「早寝・早起き」「日記」「けん玉の稽古」「お茶碗の片づけ」「朝一番の元気なあいさつ」などなどです。「継続は力なり」です。

【人の役に立つ】

もちろん自分のことは自分でできるということがまずは大切ですが、人の役に立った時にこそ、自分の存在意義が感じられるものです。治田小学校は、「人の役に立ちたい」と思っている子どもの数がとっても多いことがアンケート調査からもわかっています。人から「ありがとう」と感謝される機会がたくさん増えるといいですね。

【新しいことにチャレンジする】

初めてすることには、期待する気持ちと不安に思う気持ちが同居するものです。しかし、少し勇気を振り絞ってチャレンジすることで、自分の可能性を大きく広げることができるでしょう。不安を乗り越えてやってみることで、新たな自分と出会うことができると思います。「ワクワク！」する気持ちをたくさん感じながら、様々な経験を積み重ねていってほしいと思います。

2026年が、みなさまにとって光り輝く素晴らしい一年となりますことを、心よりお祈りしています。

今年もご支援・ご協力をよろしく
お願いいたします。

